

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和02年01月27日

計画の名称	古河駅東部地区における土地区画整理事業による健全な市街地形成													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	古河市													
計画の目標	本地区は、古河地区と総和地区の接点に位置し、両市街地を連携する重要な地区である。近年は周辺の宅地化に伴い、一級河川向堀川の氾濫による水害の多発、国道125号などの幹線道路の交通混雑などにより、都市基盤整備の遅れが顕著な地区となっている。よって、本事業により都市基盤施設整備を行い、宅地利用増進、治水対策、公園整備による憩いの場等の創出による健全な市街地の形成を目指すものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,552	A	1,550	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0.12	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	土地区画整理事業による公園整備により、公園誘致距離内における定住者を3,800人（R2当初）から4,100人（R6末）に増加			
	事業対象となる公園の誘致距離内における定住者 （公園誘致距離内の定住者人口）＝ 誘致距離内の宅地件数 × 平均世帯人数	3800人	3950人	4100人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	古河市	直接	古河市	-	-	都市再生区画整理事業（ 古河駅東部地区）	古河駅東部地区 A = 84.7ha	古河市	■	■	■	■	■	1,550		未策定	
												小計						1,550		
												合計						1,550		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	C13-001	市街地	一般	古河市	直接	古河市	-	-	防犯灯整備事業	防犯灯の設置	古河市	■	■	■	■	■	2		-	
		公園誘致距離内の道路に防犯灯を設置することで、公園利用者の安全性を高める。																		
												小計						2		
												合計						2		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	254	158	275	9	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	254	158	275	9	
前年度からの繰越額 (d)	0	202	112	108	
支払済額 (e)	52	248	279	50	
翌年度繰越額 (f)	202	112	108	67	
うち未契約繰越額(g)	130	103	24	4	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	51.18	28.61	6.2	3.41	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補償処理困難のため	施工協議の調整難航のため			